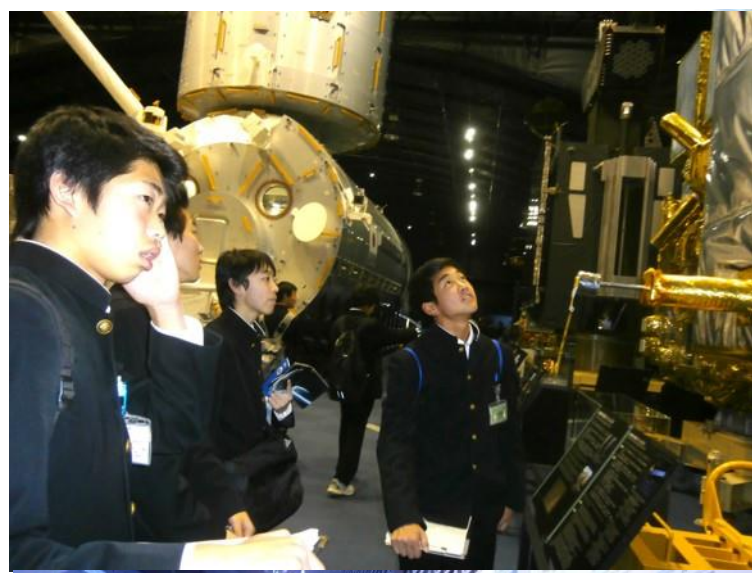


米沢興讓館高校SSH通信

平成29年12月2日～3日の日程で、1年生理科希望者を対象に研修旅行が行われた。この研修旅行は、地方では体験できない首都圏を中心とした先端的な科学関連施設（国立科学博物館等）での研修を行うことで、科学への興味・関心を一層高めるとともに、科学リテラシーの涵養を図り、2年次より始まるSSR（発展型課題研究）の素材集めを目的とした「東京サイエンスツアー」である。参加した生徒はみな表情を輝かせ、充実した2日間だったと話した。



東京サイエンスツアー

1日目(12/2土)	
8:00	米沢駅東口発(バスで移動)
12:30	リスーピア研修
15:00	日本科学未来館研修
17:00	バスで移動・上野自由行動
20:00	宿泊先到着・事後学習
2日目(12/3日)	
8:00	宿泊先出発
9:00	国立科学博物館研修
12:30	JAXA筑波宇宙センター研修
15:00	バスで移動・帰路
20:00	米沢駅東口着(解散)

明日に向けて今日の学習

1年1組男子

今回のTSTでは、普段経験できないことや、初めて知れたことがたくさんあったのでとても有意義なものでした。1日目には主に理科についての研修を行い、特に物理の展示が多く、物理が好きな私としてはとても楽しく学べました。班で様々なジャンルの事を紹介し合っており、私はニュートリノについて紹介しました。紹介した私自身もまだ理解しきっていないので、もっと深く学びたいと思いました。

2日目には博物館とJAXAに行き、主に生物と宇宙についての研修を行いました。博物館に行ったことで、「そういういえば、なぜこうなるんだろ？」という疑問が出てきて、来年の研究の選択肢につながるものが多かったです。JAXAは授業で少し触れていて、宇宙の学問には元々興味があったのでとても楽しかったです。今回で学んだことをしっかりと来年に活かしていきたいです。

参加した生徒の感想

来年の研究テーマについて、参加する前は全くイメージ湧かなかったが、参加して漠然とイメージができた。また、来年同じクラスで過ごすメンバーと少しでも交流ができて良かった。とても実りのある研修だった。

どの場所でもサイエンスを楽しく面白く正しく学べたので、とても良い体験だと思った。

最先端の研究や展示を見て、今どのような事が問題となっているか知ることができた。行きたかった所を絞ることで、より有意義な時間を過ごせたと、詳しく得ることができて、博物館の見た方も学べた。



研修で得たこと

1年3組女子

1年生理科希望者34名は、2日間の旅で普段見る事の出来ないものを見て、触れて大いに楽しみ、学んで来ました。

私は、特に日本科学未来館が1番心に残っています。理由を挙げるとすれば、エキスポパート活動をやったからでしょう。そこでは、1人1人が興味を持ったことについて、詳しく調べ、班に持ち帰って発表し合いました。他の人が調べた事を聞いてみると自分の知らない事を知ることができ、自分の興味関心を深く知れたほか、自分が何より気分が高揚した瞬間でした。互いに評価し合い発表のアドバイスをしたこともまた、私にとってよい経験となったことに違いありません。

2日間の体験は、とても密度が高く、有意義な時間でした。この経験をいかに活用していくかが今後の課題だと思います。よりいっそう努力して切磋琢磨し合いたいと思います。

